

資料 2-4

令和5年度 第2回
新潟市介護人材確保対策協議会
令和5年12月22日開催

新潟市における事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期
医療と介護の出前スクール	介護事業所で勤務する職員に協力を募り、小・中学校、高校で介護の魅力発信をすることで、介護職のイメージアップ・理解促進を図る。地域医療推進課と共同実施。	5月～翌年3月
(新)デジタルサイネージやSNSを活用した介護の魅力発信事業	デジタルサイネージやSNSを活用し、介護の仕事や魅力、やりがいを発信することで、市民に対する介護職のイメージアップ・理解促進を図る。	通年
(一部 新)介護福祉士養成校の学生介護事業所・介護職員表彰式	在学中の学生や若者世代へ介護の関心を高めるため介護福祉士養成校から介護業界へ就職する学生、職場環境の改善や業務効率の向上等に優れた取組みを行っている事業所と職員を表彰し、取組み事例を発表するイベントを開催することで、市民に対するイメージアップ・理解促進を図る。	2月
介護施設見学会	介護職に興味がある人を対象に、オンライン等での介護施設見学会を実施し、就業促進を図る。ハローワーク新潟と共同実施。	通年
外国人介護職員受け入れ支援セミナー	介護事業所が外国人介護職員の受け入れ環境を整備するためのセミナーを実施し、外国人介護人材の受け入れの促進及び定着を図る。	10月～12月
処遇改善加算取得促進セミナー	介護職員の処遇改善加算や特定処遇改善加算、ベースアップ等支援加算について、加算の新規取得やより上位区分の取得に向け、市内の介護サービス事業所を対象としたセミナーを開催する。	10月～12月
(新)メンタルヘルス・ハラスメント対策セミナー	介護職員が安心して働くことのできる職場環境・労働環境を整備するため、メンタルヘルス・ハラスメント対策についてのセミナーを実施し、離職防止に繋げる。	10月頃
(新)新任介護職員向けフォローアップ研修	事業所の職員、利用者、利用者家族等との必要なコミュニケーションスキルを高めるため、新任介護職員を対象とした研修を実施し、職員同士の交流の機会を図ることで、人材育成、離職防止へとつなげる。	6月～8月
介護職員等キャリアアップ支援事業	介護サービス事業を行う法人が、介護職員等に対する研修や、資格取得に係る経費などを法人が負担した場合、市が補助金を交付することで、介護人材育成・確保を支援する。	通年
新潟市介護人材確保対策協議会	介護人材の確保に向けて、関係者(事業者・養成校・行政)が現状課題の抽出や対応策の可能性について協議することにより、それぞれの役割や取り組むべきことを確認し、それを実現していくための具体的な方向性を見出す。	8月頃 3月頃

介護サービス事業所における事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期
処遇改善加算の取得	処遇改善加算及び特定処遇改善加算、ベースアップ等支援加算を取得することで、介護職員の処遇を改善するとともに、キャリアパスや職場環境の整備に努めていることを対外的にアピールする。	通年
外国人介護人材の受入れ数	外国人介護人材の受け入れるにあたり、文化や宗教、慣習などに対する理解を深めることも重要であるため、事業所全体で情報を共有するとともに、日本語研修や介護技術向上のための研修を充実させるなど外国人人材がなじみやすい環境を整える。さらに、他の外国人介護職員に指導・助言する役割や、施設・事業所に定着するロールモデルになっている職員のように、リーダー的職員の育成を行う。	通年
ICTや介護ロボットの導入	介護業務の「ムリ・ムダ・ムラ」を省くことで、業務をより安全に、正確に、効率的に行い、身体的な負担の軽減に取り組む。	通年
介護助手の活用	限られた人材で、多様化・高度化・複雑化する介護ニーズに対応するために、介護職員のキャリア・専門性に応じた機能分化や多様な人材による効率的かつ質の高いケアチームの実践が必要であり、専門的な業務以外で、介護助手の活用を行う。	通年

新潟医療福祉カレッジにおける事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期
高校への介護体験の実施	進路相談会社を通じて高校生へ介護の仕事体験・専門学校の魅力などを発信する	通年
SNS等を使い介護の魅力発信	主に高校生に対し、学校の様子や介護に関する内容をSNS等にアップすることによって、介護をポジティブなイメージに変えていく。	通年
施設連携授業	現場の職員に学校にきてもらい授業を行うとともに、施設同士の情報交換や施設見学などを行うことによって、施設間のレベルアップを図る。	通年

国際こども・福祉カレッジにおける事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期
児童・生徒を対象とした見学会・体験会	介護だけでなく、福祉分野に関する出前講座を実施。体験を通じて福祉職の理解や魅力を発信する。	通年
高校訪問及び出前講座	ガイダンス以外にも定期訪問し、入学制の状況を伝える。 介護・福祉分野の出前講座を案内し、福祉の理解を進める。	通年
介護職員初任者研修	社会福祉士取得学科に対し実施 介護職の理解、要介護高齢者の理解、高齢者施設での実習において効果	4～8月

新潟青陵大学における事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期
新潟青陵大学・短期大学部合同企業フェア	県内の企業及び社会福祉法人に参加を呼びかけ、学生に多くの企業・社会福祉法人に触れ、視野を広げて学生にとって一番向いている業界を見つけることを目的に開催。	毎年2月ころ
介護職員初任者研修課程	研修内容を修得することにより、高齢者(障害者)への理解を深め、福祉サービスに関する知識や実践的な介護技術を身につけ、介護職員としての役割を果たすことができるようになる。また福祉サービスを提供する職業を選択することや、社会福祉施設等におけるボランティア活動、社会福祉士及び精神保健福祉士の実習などに役立つことができる。	4月中旬～2月上旬まで 開講

新潟医療福祉大学における事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期
福祉・介護・健康フェア	「福祉・介護・健康フェア」(介護の日 県民の集い)において、介護系ポスターを3部、配置	介護福祉士養成施設紹介 期日:未定 場所:未定
ゲストティーチャー	介護福祉コースの学生が中学生に対して高齢者の疑似体験やゲームを行い、福祉や介護を楽しく学ぶ機会を提供する。	実施1回
社会福祉学部「求人説明会」	県内の主な社会福祉法人等が社会福祉学部4年生に対して求人説明を行う。	5月
就職セミナー・ガイダンス	社会福祉学部3・4年生に対する就職支援	通年 (7回程度)